

エス・ディー・ジーズ SDGs と保育

SDGs通信第3号 3月発行 子育て支援センター

SDGsおたよりいよいよ最終回となりました。最初の発行では、SDGsという言葉は、聞いたことがあるけれど内容は知らなかったという声も聞こえてきました。このおたよりを通して、SDGsを身近に感じ、出来るところを心掛けて頂ければと思います。

第2号おたよりで、『親子で自然体験した場所・内容』をお寄せ頂きました。皆さんの素敵な体験をご紹介させていただきます。

＜ 町内編 ＞

- ・自宅の近くの川で遊びました。
- ・『天水舎』（丸森町不動）に行ってコイを見に行きました。まつぼっくりもたくさん拾いました。
- ・『不動尊公園キャンプ場』（丸森町不動）の下の川で川遊びをしました。川が怖かった娘ですが少しづつ慣れていき自分から川に入って遊んでいました。
- ・春、田んぼの畦道を散歩し、カエルやおたまじゃくしを捕まえ観察しました。
- ・ハルジオンを摘み、草木染をして遊びました。
- ・『百々石公園』（丸森町田町北）で散歩をしたり、石の上で遊びました。リスなどの小動物が食べた後のまつぼっくりの形が「エビフライ」に似ているので、そのまつぼっくりを探しました。
- ・『立て石』に登り、丸森町を見渡しました。
- ・『内川』での水あそび・魚探し・雑魚すくい
- ・桑の実・梅の実を取り、梅の実でシロップを作りました。
- ・たんぽぽの茎で笛作り。茎を水につけるとクルクルするよ。
- ・おたよりにも『不動尊公園』が記載されていましたが、家ではよく鯉に餌をやりに行きます。どんぐりもたくさん落ちていて一生懸命拾っていました。『見晴らし花壇』（丸森町高畑）は春に桜を見に行ったり、5月にはこいのぼりや、チューリップなど四季で楽しめます。丸森中学校裏の土手の下もよく行きますが、とんぼやカエルがいたり花も咲いていて散歩コースにぴったりです♪



＜ 町外編 ＞

- ・『太陽の村』（柴田町本船迫上野）の草の上でソリ滑りをしたり、木の枝を拾ったりまつぼっくりを見つけて遊びました。
- ・亘理町で海水浴をしました。大きかったり小さかったり波を身体全体で感じました。初めて裸足で砂浜を歩くと、砂の熱さにびっくりしていました。
- ・親子で『材木岩公園』（白石市小原上台）へ行き、間近で流れる川を見ながら水遊びをしました。



お子さんとの素敵な体験をたくさんお寄せ頂き、ありがとうございました♡

上記のように、普段と違うところへ散歩に行ってみたり、家でできないことを体験することは、お子さんにとって心に残る思い出となり、「経験・体験の貧困」の解消にも繋がります。子どもたちが健康で文化的な生活や自然体験、文化の体験ができないことも「貧困」の一つなのです。

（貧困=貧乏ではありません）

自然の中で何かを発見したり、試行錯誤を繰り返しながらチャレンジしたりする中で、成功体験を重ね自信と肯定感を高めていきましょう。お休みの日には、外に行き、子どもの目線になって一緒に遊ぶ時間を作っていけるといいですね。

～SDGsに繋がったイベント～

プラスチックゴミを減らす取り組みとして、秋に開催した『秋まつり会』では、エコバックを持参して頂きました。



11月に開催した『秋の自然であそぼう～in 齋理屋敷～』では、番頭さんから、昔の生活の知恵や、災害に対する備えを教えてくださいました。



▲ゴム跳び！勢いをつけて走ってジャンプ！



▲大発見！石にシャボン玉がくっついた！



▲石の大きさ、形を見て考え中！高く積むにはどうしよう…



◀小松菜とチンゲン菜 おおきくな～れ！



▲両手を使って慎重に積み重ね中。



▲3人で競争だ～！！！！



支援センター前の中庭でナス・トマト・ハツカダイコンの種をまき、遊びに来てくれたお友達が水やりをして、育ててくれました。成長した野菜は持ち帰って、その場で食べました。トマトを苦手に感じていた子も、水やりをして愛着が湧いたようで一口食べると「おいしい!!」と言う声も聞こえてきました。



支援センターで行っている『つくってあそぼうキット』ではロケット作りの時に、各家庭にある廃材を利用したおもちゃ作りを提案しました。普段は捨ててしまう物も工夫加えることで遊びに変わる物もあります。



「SDGs」と聞くと難しいかもしれませんが、身の回りを見渡すとSDGsに関わることがたくさんあります。目標を達成するために、何が出来るかを私たち一人ひとりが考えることがとても大切です。一人の力は小さくても、多くの人々が力を合わせれば大きな力となります。子どもたちの未来のために、生活の中でできる取り組みを継続していきましょう！！

※SDGsに関する事で何か調べたことがありましたら、情報をお寄せください。